

小林さやか

国政報告PRESS・VOL3
(2025年12月28日発行)



参議院議員



第219回臨時国会が閉会 公約を相次ぎ実現

ガソリン税暫定税率の撤廃&年収の壁を178万円に引き上げ

参議院選挙でも掲げた2つの公約を実現しました。1Lあたり25.1円のガソリン暫定税率を51年ぶりに撤廃。また、2025年12月18日の党首会談で、いわゆる「年収の壁」、課税最低額を178万円まで引き上げることができました。所得税の在り方については3年以内に抜本的に見直し、残る所得制限はこれの中で見直すことを目指していきます。さらに、大胆な設備投資減税の導入、自動車税の環境性能割の廃止なども合意。国民民主党の政策のさらなる実現が近づきました。



国民民主党単独で9つの法案を提出



年少扶養控除の復活法案、インテリジェンス態勢整備推進法案、企業団体献金規制強化法案など国民民主党単独で9つの法案を提出しました。

◀自動車ヤード規制法案提出 千葉県内で増えるヤードが盗難車の部品保管などに使われている実態を踏まえ対策強化を盛り込みました。また、外国人による土地取得問題の解決に向け、ワーキングチームを立ち上げメンバーとして議論を重ねています。

「18歳の壁」対策法案を提出▶

障害児が18歳になると、日中の居場所が少なくなり、親が就労しにくくなる「18歳の壁」問題の是正を求め、法案を提出しました。選挙中から切実な声が多く寄せられたこの問題の解決に向け、各支援現場の視察などを重ねてきました。実態把握調査、18歳以降の教育機会の確保、支援者の人材確保策などに取り組んでいきます。



小林さやか事務所 発行責任者：野崎敏雄

〒260-0027 千葉県千葉市中央区新田町33-17

TEL：090-2745-5938 / FAX：043-306-3975



SNS等はこちら



各委員会で初めての質疑に立ちました！

法務委員会

11月20日、法務委員会で参議院議員として初質疑を行いました。千葉県内でも外国人入国者数が増え、各地域で共生が課題となっているという声を伺い、自治体や教育現場任せとなっている日本語研修や基礎的な生活マナー講習の受講の義務化を求めました。さらに、在留資格申請で不正が生じないように監督強化も提案。また子どもの性被害防止に向け、盗撮などのデジタル性暴力対策の強化や、性犯罪者の再犯防止体制の整備を訴えました。12月16日には、裁判官・検察官の確保策を質問。転勤制度が壁になり優秀な人材の退職が相次いでいる実情の是正を求めました。



こども・子育て・若者活躍に関する特別委員会



今回の臨時国会で初めて設置されたこども委員会では、理事を拝命。参議院選挙で公約として掲げ、当選後初めて法案を提出した障害児福祉における所得制限の撤廃を訴えました。特別児童扶養手当の所得制限にかかる世帯は、応能負担により様々な障害サービスの負担が重くなっています。こども家庭庁に対し、こうした生活実態を調査するとともに、所得制限の妥当性を検討するよう求めました。撤廃が実現するまで粘り強く取り組んで参ります。

地元・千葉の声を国政に



千葉県連主催の街宣活動（12月20日船橋駅）。月に1回程度行っていきます



養護老人ホームを視察（12月25日船橋市）



各地域の行事にも参加しています（12月14日 志津南口商店街）

国民民主党 千葉県参議院選挙区第1総支部 党員・サポーター募集中！

【党員】年間4,000円

- ・日本国民で18歳以上ならどなたでも登録できます
- ・代表選挙で投票ができます

【サポーター】年間2,000円

- ・18歳以上なら居住地・国籍問わずどなたでも登録できます
- ・日本国民のサポーターは、代表選挙で投票可能（党員票の1/2）

※資格期間はお申し込み手続きをした日から1年間です。

※登録解除による党費や会費の返金はいたしかねます。あらかじめご了承ください。

①クレジットカード払い
お申し込みフォーム
（※推奨）



②銀行振込
お申し込みフォーム



▲党員・サポーター限定の催しも企画。
皆様の応援が力になります。
ぜひご登録よろしくお願ひいたします！